レジメン番号	0006	レジメン名	R-Benda(1 日間)			
登録診療科	血液・腫瘍内科	使用薬剤	リツキサン/リツキシマブ BS、 トレアキシン			
がん腫	悪性リンパ腫	インターバル日数	14 日			

## 【投与量・投与スケジュール】

<b>薬品名</b> 投与量/体表面積	投与 方法	患者 投与量	Day1 ( / )	Day2	···Day14	Day1 ( / )
リツキサン/リツキシマブ <b>BS</b> 375 mg/m2	点滴	mg	$\downarrow$		2 週間を 1 コース	$\downarrow$
トレアキシン <b>(Benda)</b> 90 mg/m²	点滴	mg	<b>1</b>	$\downarrow$	2 週間を1コース	$\downarrow$

## (支持療法)

パロノセトロン 0.75mg/body	点滴	0.75mg	$\uparrow$		2 週間を 1 コース	$\uparrow$
デキサート 6.6mg/body	点滴	6.6mg	<b>↑</b>	<b>↑</b>	2 週间 2 1 — 八	<b>↑</b>

## 【当日の投与方法】

	薬品名	規格	希釈液/量	投与速度/方法		
①リツキサン/リツキシマブ BS		100mg 500mg	生食で 10 倍に希釈	※1 下記参照/輸注ポンプ		
2	トレアキシン	100mg	生食 50ml	10 分/点滴		
3	パロノセトロン	0.75mg	生食 100ml	30 分/点滴		
9	デキサート	3.3mg	生良 100ml	50 万/点個		
4)	デキサート	3.3mg	生食 100ml	30 分/点滴		
⑤生食		500ml		メインルート/点滴		

(	٦	0.77	1	1
/	u	ay	T	1

投与間隔≫		(メインルート)		(側管※1)		(側管 30 分)		(側管 10 分)	
投与順番》	(5)	$\rightarrow$	1	$\longrightarrow$	3	$\rightarrow$	2	$\rightarrow$	終了

(day2)

投与間隔≫ (メインルート) (側管 30 分) (側管 10 分)

## 【備考】

・リツキサン/リツキシマブ BS 投与前、解熱鎮痛剤及び抗ヒスタミン剤の予防投与を行う。

※1初回 25ml/hr で開始、1 時間後問題なければ 100ml/hr、さらに問題なければ1 時間後 200ml/hr まで上げて投与可能。問題なければ 2 回目以降 100ml/hr より開始可能。